

石黒 雅子 Masako ISHIGURO

J. S. バッハ=F. ブゾーニ： シャコンヌ

J. S. Bach-F. Busoni: Chaconne d-moll BWV 1004

鈴木 直子 Naoko SUZUKI

F. プーランク： 15の即興曲集 より

F. Poulenc: Improvisations

寶田 真澄 Masumi TAKARADA

I. ストラヴィンスキー： ペトルーシュカの三章

I. Stravinsky: Trois mouvements de PÉTROUCHKA

ベーゼンドルファー BÖSENDORFER CONCERT コンサート

平尾 はるな Hirao HARUNA

平尾貴四男： ピアノのためのソナチネ (1951) 二長調

Kishio Hirao: Sonatine for Piano in D Major (1951)

L. レヴィ： 子守唄

L. Lévy: Berceuse

W. A. モーツァルト： 幻想曲 二短調 KV397

W. A. Mozart: Fantasie d-moll KV 397

F. J. ハイドン： ソナタ へ短調 Hob:XVII-6


F. J. Haydn: Sonata f-moll "Un piccolo divertimento: Variations" Hob. XVII-6

F. プーランク： 3つの無窮動 ほか

F. Poulenc: Trois Mouvements perpétuels etc.

チケットのお買い求めは

プロアルテ ムジケ

03(3943)6677 

www.proarte.jp

PRO ARTEKET

プロアルテケト



2 0 2 3

10.13 金

18:30 (18:00 開場)

東京オペラシティ
リサイタルホール

全席自由 4000円

主催 平尾貴四男記念生涯教育センター

企画・構成 平尾はるな

マネジメント 株式会社 プロアルテ ムジケ

協力：ベーゼンドルファー・ジャパン 



平尾 はるな

Haruna Hirao

7歳より安川加壽子女史に師事。東京藝術大学附属高等学校を経て同大入学。1961年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院入学。64年同音楽院をプルミエ・プリを得て卒業。

66年デビューリサイタル以降、日本のピアノ作品の普及につとめ多数の作品を委嘱。76年日本作品による演奏会で、昭和51年度文化庁芸術祭優秀賞。86年フランスと韓国の招請を受け演奏会に出演。81~92年JMLセミナー入野義朗音楽研究所・現代ピアノ音楽演奏法講座の講師をつとめ、多くの現代音楽スペシャリストを育成。2005年4月オーストリア・ウィーンにてリサイタルを開催。07年父、平尾貴四男の生誕百年記念演奏会を開催。

このころから、スポーツトレーニングの概念を取り入れたまったく新しいピアノ練習法の研究と普及活動に取り組み、雑誌などで話題となった。09年その内容をまとめたDVD付書籍がヤマハミュージックメディアよりリリースされる。

13年平尾貴四男没後60年記念演奏会を開催。15年5月にオールモーツァルトプログラムによるリサイタルを開催。16年10月にはデビュー50周年記念ベーゼンドルファーコンサートを開催した。21年5月、2年ぶりに開催したリサイタルではモーツァルト、ハイドン、ベートーヴェン、サティ、プーランク、L.レヴィ、平尾貴四男といった様々な時代、国の作品を取り入れたプログラムで聴衆を魅了した。

また同年ウィーン・ベーゼンドルファー本社よりベーゼンドルファー・アーティストに認定された。

2022年に開催したリサイタルでは、父平尾貴四男の作品や自身も校訂に携わったE. サティの作品などをプログラムに取り上げ、ベーゼンドルファーインペリアル音色とともに聴衆を魅了した。

平尾はるなピアノアカデミー主宰。平尾貴四男記念生涯教育センター代表。

石黒 雅子

Masako Ishiguro

東京都出身。愛知教育大学音楽科卒業。

八重口敬子、栗原一身、山城浩一の各氏に師事。アラン・カルネセッカ、クロード・エルフェ氏の公開レッスンを受講。1992年より平尾はるなピアノアカデミーに在籍。

1996年ピアノデュオリサイタル、1997年「20世紀のエスプリ」2004年「森への憧憬」と題するジョイントコンサートを東京と名古屋にて開催。2005年ウィーンのベーゼンドルファー・ザールにてのマラソンコンサートに出演。2011年には東京文化会館にて東京ベートーヴェンカルテットとシューマンのピアノ五重奏曲を演奏。2015年球磨川音楽祭に客演。

1997年より自宅ホールにて年に3~4回「安養寺薬師堂コンサート」を企画運営し、日本フィルソロコンサートマスターの木野雅之氏など数多くのアーティストと共演している。

鈴木 直子

Naoko Suzuki

盛岡市出身。東京音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。柏淳子、小林孝典、小林出の各氏に師事。

盛岡にて「2台のピアノによるジョイントリサイタル」を開催。藤沢にて「ジョイントコンサート」を開催。在住の綾瀬市主催の市民ホールコンサートに度々出演し活動している。1993年より平尾はるなピアノアカデミーに在籍。

寶田 真澄

Takarada Masumi

神奈川県出身。県立弥栄東高等学校音楽コース（現・相模原弥栄高校音楽科）を経て、玉川大学芸術学部音楽専攻ピアノ課程（現・芸術学部パフォーマンス・アート学科）を卒業。卒業演奏会に出演。永野智美、諸藤朋子、小佐野美穂、小佐野圭に師事。1999年より、平尾はるなピアノアカデミーに在籍。